

講義名	店舗デザイン実習/実践系プロジェクト科目（店舗デザイン）				授業形態	
担当教員	小林 徹	開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3 時限			
		単位数	2	履修開始年次	2 年生	ナンバリング・コード MKT266

主題と概要
小売業の多くは店舗を持ち、そこで商品やサービスの販売を行います。その際、店舗のデザインの良し悪しは消費者を引き付けるとで非常に重要な意味があります。近年の商業環境の変化によりマーケティングの方向性が変化をしており、ビジネスにおけるデザインの考え方の重要性は年々高まっています。授業では、小売業の店舗デザインの業務や理論について、マーケティングを学ぶ方に理解と関心を持っていただき、身に付けておきたい知識や店舗デザインの基礎力を将来に活かしていただくことをねらいとしています。

到達目標
小売業の店舗デザインの理論や業務に関する知識を身に付け、グループワークを通じて店舗デザインを総合的に理解する。

提出課題
数回のレポート提出を課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
都度講師から直接フィードバックを行います。

評価の基準
受講態度（レポート提出等）【50％】と実習への参加とグループワークによるプレゼン【50％】の割合で評価します。 なお、実習時の遅刻は認めません。

履修にあたっての注意・助言他
本講義では、実習を伴う内容であることを考慮し、受講者数の定員設定を行います。 また事前に用意していただく道具を指示します。 また、普段の生活で買物をする際に、どんな店舗デザインになっているかを注意しながら見てください。 オンラインやスーパーなどで観るのは勿論ですが、チェーン展開しているお店でもデザインが異なることもあります。 店舗に入った際にご自身は勿論ですが、他のお客様がどのように動いているかも意識して観察してください。

研修にあたっての注意・助言他					
本講義では、実習を伴う内容であることを考慮し、受講者数の定員設定を行います。 また事前に用意していただく道具を指示します。					
また、普段の生活で買物をする際に、どんな店舗デザインになっているかを注意しながら見てください。 コンビニやスーパーで買えるのは勿論ですが、チェーン展開しているお店でもデザインが異なることもあります。 店舗に入った際にご自身は勿論ですが、他のお客様がどのように動いているかも意識して観察してください。					

その他
必要に応じて資料を適宜配布する。

授業計画	
第1回 小売業と店舗デザイン概論 <店舗デザインをマーケティングする 正解のない店舗デザインとはなにか？> 予習内容：シラバスを見て「店舗デザインとはなにか？」事前に考えてまとめてみること（120分） たかまとめてみること（120分）	復習内容：講義を受けてのあなたの「店舗デザイン」はどう変化したか
第2回 小売業と店舗デザイン概論 <顧客満足と店舗デザイン> 予習内容：「顧客満足」とは何か？を事前にまとめてみること（120分） 復習内容：講義を受けて気が付いた新たな「顧客満足」についてまとめてみること（120分）	予習内容：「顧客満足」とは何か？を事前にまとめてみること（120分） 復習内容：講義を受けて気が付いた新たな「顧客満足」についてまとめてみること（120分）
第3回：小売業と店舗デザイン概論 <店舗デザインのフローチャート どのようにして企画立案をしていくのか？> 予習内容：「店舗デザインフローチャート」を参考に自分なりのチャートを作成してみる（120分） みる（120分）	復習内容：「店舗デザインフローチャート」を業種別に作成して
第4回：小売デザインとVMDの基礎 <VMDとは何か> 予習内容：「VMD」の基礎内容を理解すること（120分） ストを実施する（120分）	復習内容：「VMD」の基礎内容にもとづいて理解度テ
第5回：小売デザインとVMDの基礎 <VMDの構成要素であるVP,PP,IPについて> 予習内容：「VP,PP,IP」をビジュアルで学習すること（120分） VP,PP,IP が展開されているのか考察する（120分）	復習内容：どのような店舗においてどういった「
第6回：小売デザインとVMDの基礎 <業種・業態別VMDの展開> 予習内容：「VP,PP,IP」展開のメリット・デメリットについて業種・業態別に考察する（120分） 合的に考察する（120分）	復習内容：自分のグループの視察店舗の着眼点について総
第7回：店舗デザイン基礎実習 <グループワーク、グループでできたテーマを検証> 予習内容：グループでできたテーマについてのPOCAサイクルを確認をする（120分） した結果検証の考察（120分）	復習内容：グループで調査
第8回：実習での成果プレゼンテーション <グループワーク、グループ内でプレゼン資料作成> 予習内容：グループで話し合う内容コンテンツを確認しておく（120分） まとめてみる（120分）	復習内容：他のグループが発表した内容のエッセンス
第9回：小売デザインとISMの基礎 <インスタマーチャンダイジングとは何か> 予習内容：インスタマーチャンダイジングとは何か？事前にまとめてみること（120分） 何かを考察してみる（120分）	復習内容：講義を受けてインスタマーチャンダイジングとは
第10回：小売デザインとISMの基礎 <スペースマネジメントとインスタプロモーション> 予習内容：「スペースマネジメント」とは何か？事前にまとめてみること（120分） 察してみる（120分）	復習内容：「スペースマネジメント」の具体的事例を考
第11回：小売デザインとISMの基礎 <クロスマーチャンダイジング> 予習内容：「クロスマーチャンダイジング」とは何か？事前にまとめてみること（120分） 何かを考察してみる（120分）	復習内容：講義を受けてクロスマーチャンダイジングとは
第12回：店舗デザイン基礎実習 <グループワーク、グループで新たにできたテーマを検証> ：グループでできたテーマについてのPOCAサイクルを確認する（120分） を行う（120分）	予習内容 復習内容：グループで調査した結果について仮説との検証
第13回：実習での成果プレゼンテーション <グループワーク、グループディスカッション> 予習内容（13,14共通）グループで話し合うテーマについて自分の意見をまとめておく（120分） ついて自分の意見をまとめておく（120分）	予習内容（13,14共通） 他のグループが発表した内容に
第15回：店舗デザイン実習プレゼン総括<各グループ別の「テーマ」に関する評価とフィードバック>	

授業形態（アクティブ・ラーニング）			
☐	ア：PBL（課題解決型学習）	☐	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
☐	ウ：ディスカッション、ディベート	☐	エ：グループワーク
☐	オ：プレゼンテーション	☐	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A L 型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）			

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
特に起業家あるいは事業承継を目指す者にとっては、店舗デザインの歴史的な変遷や基礎的な知識などが事業を創出するための基礎となる。また、複数回のケーススタディ・グループディスカッションを通じて、実社会におけるプレゼンテーションコミュニケーションの重要性を理解するとともに、将来の起業あるいは新事業創出を担う場でプレゼンテーションを担当する際のシミュレーションにもなる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
キャンバススクロスを活用し、不明点や確認事項を学生と講師で共有する。 パワーポイントなどを利用してグループ別に実習のプレゼンを複数回実施してもらいます。

実務経験の有無及び活用

備考